

2018年度 技術講習会の
継続学習制度（CPDS）プログラム認定について

「2018年度 技術講習会」は、全国土木施工管理技士会連合会および土木学会の継続学習制度（CPDS）プログラムとして認定を受けています。

(1) 全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度（CPDS）プログラム登録番号

開催地	開催日	登録番号	ユニット数
東京会場	2018年 10月23日(火)	486351	5
札幌会場	" 10月26日(金)	486352	5
仙台会場	" 10月30日(火)	486353	5
広島会場	" 11月2日(金)	486354	5
大阪会場	" 11月9日(金)	486355	5
福岡会場	" 11月13日(火)	486356	5
名古屋会場	" 11月22日(木)	486357	5
金沢会場	" 11月27日(火)	486358	5

A分類	B分類	形態コード	ユニット数
[211] 専門Ⅱ	[5] 下水道	[101] 講習会	5

<http://www.ejcm.or.jp/>

<http://sas.ejcm.or.jp/cpds/proglist.php>

(2) 土木学会の継続教育（CPD）制度プログラムの認定番号

開催地	開催日	認定番号	単位
東京会場	2018年 10月23日(火)	JSCE18-0805	4.2
札幌会場	" 10月26日(金)	JSCE18-0806	4.2
仙台会場	" 10月30日(火)	JSCE18-0807	4.2
広島会場	" 11月2日(金)	JSCE18-0808	4.2
大阪会場	" 11月9日(金)	JSCE18-0809	4.2
福岡会場	" 11月13日(火)	JSCE18-0810	4.2
名古屋会場	" 11月22日(木)	JSCE18-0811	4.2
金沢会場	" 11月27日(火)	JSCE18-0812	4.2

<http://www.jsce.or.jp/opcet/01cpd/cpd.htm>

継続学習制度（CPDSまたはCPD）は、技術者が自己研鑽を通じて技術能力の維持向上を図ることを支援する取り組みです。全国土木施工管理技士会連合会や土木学会などの建設系学協会は、このような技術者の自己学習の取り組みを支援するため、所定の講習会やセミナー等へ参加や研究発表、または自己学習などの実績をCPDS（またはCPD）単位として認定・記録し、必要に応じて学習履歴証明を発行する制度を設けています。この制度は、技術力を評価する指標としても有効と考えられており、各自治体等行政機関では、CPDS（またはCPD）の点数が行政手続きの技術評価項目の一つとして活用されています。

当協会で開催している各種講習会について、今後も全国土木施工管理技士会連合会やその他の学協会の継続教育（CPDS）プログラムとして位置付けられるよう認定申請をし、受講される皆様の自己啓発に役立てていただきたいと思います。